平成30年度用

小学校道徳教科書

内容解説資料

自分を見つめ、考える

みんなで考え、話し合う

小学生の道徳

廣済堂あかつき

あかつきの小学生の道徳

子どもたちの輝く未来のために

豊かな情操と道徳心、
生きる力を培います。

もくじ

教科書の発行にあたって …… 3
あかつきの小学校道徳教科書 …… 6
本書の構成 …… 8
本書のしくみ …… 10
本書の特色 …… 14
本書の重点項目 …… 16
掲載教材の紹介 …… 18
題材別・指導方法別 教材一覧 …… 30
月別 配当教材一覧 …… 32
内容項目別 教材一覧 …… 38
Q＆A …… 40
その他、意を用いたところ …… 42
充実した関連品 …… 43

教科書の発行にあたって

廣済堂あかつき　小学校道徳科教科書編集の基本方針

編集代表
元関西学院大学教授
横山利弘

教科化に伴い、道徳の教科書が全国の児童に配布されることになった。これまで、中学校の道徳教材を出版してきた廣済堂あかつきにおいては、小学校高学年の「心のノート」と「私たちの道徳」の編集に協力してきた経験をもとに、小学校の道徳教科書の作成を決め、小学校から中学校への九年間の子どもたちの成長を見通した一貫性のある教科書作りを目指すことにした。

この時点で、私はまず編集の哲学を明らかにすることが必要であると考えた。それを、真実・遵法・育成とした。真実とは、言うまでもなく人間存在の真実であり、具体的には人間的なぬくもりを大切にするということである。遵法は教育基本法・学校教育法・学習指導要領に則るということである。育成とは、押しつけを排除し、道徳性を育てるということである。

私はこの哲学を次の三つの基本方針とし、編集部に示した。

一、真に、子どもたちのためになるもの

二、真に、教師が納得して、夢をもって使えるもの

三、真に、人間のよさが描かれているもの

この三つを掲げたのは、教科化が発表され新しい学習指導要領が示されて以来、広く世間に広がったのは多様な指導方法の論議ばかりだったからである。これはこれまでの学習指導要領でも繰り返し要請されていたことである。しかし今回は、多様といいながら、問題解決、自我関与、体験的という三つの「型」が話題となり、方法論のみが云々され、肝心な子どもの道徳性の育成との繋がりが見えにくくなっている傾向を危惧したからである。

ゆえに本書編集基本方針においては問題解決、自我関与、体験的等々の指導を可能にすることは当然のこととして、「子どもの成長のためになること」を第一に掲げたのである。

第二として、指導する先生方が納得して活用でき、児童の成長に希望がもてる教科書作りを目指した。教科化によって指導方法が全く変わってしまったかのように思い込んでしまい、これまで地道に授業をしてきた先生方ほど戸惑いがあるようにも思われる。目新しそうな指導方法が喧伝されたため心の成長の道筋は変わらない。

第三は、左脳で理屈を言っても人間は育たないので、児童が人間のよさに触れて感動し、あれこれと対話のできるものになるよう編集した。道徳の指導が押しつけにならないよう、児童自身が考えて友と語り合うことができるよう工夫をした。

本書は以上の基本方針のもとに作成し、特に人格の基盤を形成する道徳教育であるがゆえに、主体の育成を最重要視した。それは具体的には、道徳上の価値について発達の段階を考慮し、児童に学習の手がかりを示し、たとえばいじめ問題については、いじめる人間が卑劣であるのと同じく、傍観する者も卑怯ではないかというようなことを考えることのできる問いを投げかけ、自己の生き方についての考えを広げたり、深めたりできるように工夫した。

道徳教育の一層の充実に向け、本書を大いに活用していただきたい。

道徳科の特質を生かした授業改善に資する教科書

香川大学教授
編集代表　七條正典

いよいよ道徳科がスタートする。

本来、道徳教育は、学校教育の中核に位置付けられ、人格形成の基盤となる道徳性の育成が図られるよう「道徳の時間」を要として学校の教育活動全体を通じて行うことが求められていた。しかし、その指導の実際においては、学校間格差や教師間格差など様々な課題が指摘され、早急な改善が求められていた。

このような現状から、平成二十七年三月、道徳科を要としてその特質を踏まえた効果的な指導がより一層確実に展開できるよう、「特別の教科　道徳」（道徳科）が教育課程上新たに位置付けられた。その改訂の本旨は、道徳科の特質を生かした道徳授業の「量的確保」と「質的充実」であり、その実質化を図ることが何よりも求められていると言えよう。

道徳科の特質については、「児童一人一人が、ねらいに含まれる一定の道徳的価値についての理解を基に、自己を見つめ、物事を多面的・多角的に考え、自己の生き方についての考えを深める学習を通して、内面的資質としての道徳性を主体的に養っていく時間である」ことが解説において示されている。道徳科の目標の記述の見直しが図られたことにより、その特質がより明確になるとともに、道徳授業のイメージもより分かりやすいものとなった。

この道徳科の特質を生かした道徳授業の改善・充実に向け、「考え、議論する道徳」が強調され、その改善方策の一つとして、「多様で効果的な指導方法」が挙げられている。その例示として、お互いに学び合う「言語活動」を重視した学習や、多面的・多角的な視点から学び合う「問題解決的な学習」、自らのことをとつなげて考える「体験的な学習」が挙げられている。

これらの指導方法は、いずれも「主体的・対話的で深い学び」につながるものであり、これらを有効に取り入れることによって、「考え、議論する道徳」の具体化が図られ、要としての道徳科の特質を生かした授業の改善につながることが期待されている。

しかし、ここで十分気を付けなければならない点は、指導方法のみが先行し過ぎて、肝心の「自己の生き方についての考えを深める」ことや、「道徳的価値の理解」、それを自己との関わりにおいてとらえる学習を通して、内面的資質としての道徳性を主体的に養っていくという本来の道徳科のねらいがおろそかになることである。道徳科の特質を生かした授業の展開に向け、今一度そのねらいをしっかりと踏まえ、最も大切である子どもの心を豊かに育むことにつながる道徳授業の改善・充実（実質化を図ること）が望まれよう。

本書は、そのような指導の改善・充実に資するための教科書として作成編集されたものである。

考え学ぶべき道徳的問題がしっかりと描かれていることや、子どもたちが登場人物に自我関与し、自らのこととつなげて主体的に考えられること、あるいは多面的・多角的な視点から学び合うことができる学習を想定して作成編集されている。また、子どもの学びの足跡を残し、後の評価にもつながることを想定して、一つ一つの教材の指導に即して活用できる「道徳ノート」も作成している。今回の改訂の本旨である道徳科の実質化（「量的確保」と「質的充実」）に向け、本書が十分活用されることを期待したい。

「主体的・対話的で深い学び」と「評価」の実現につながる「特別の教科　道徳」の特質を踏まえた教科書づくり

京都産業大学教授
編集代表　柴原弘志

「特別の教科　道徳」（以下 道徳科）における学習指導の特質は、道徳科の目標を踏まえ、「児童一人一人が、ねらいに含まれる一定の道徳的価値についての理解を基に、自己を見つめ、物事を多面的・多角的に考え」「道徳的価値に関わる考え方や感じ方を交流し合うことで」「自己の生き方についての考えを深める学習を通して、内面的資質としての道徳性を主体的に養っていく時間」であり、そこでは「児童が道徳的価値を自覚できるよう指導方法の工夫に努めなければならない」と示されています。[*1]

さらに、同学習指導要領の「指導計画の作成と内容の取扱い」には、「児童が自ら道徳性を養う中で、自らを振り返って成長を実感したり、これからの課題や目標を見付けたりすることができるよう工夫すること。その際、道徳性を養うことの意義について、児童自らが考え、理解し、主体的に学習に取り組むことができるようにすること」「児童が多様な感じ方や考え方に接する中で、考えを深め、判断し、表現する力などを育むことができるよう、自分の考えを基に話し合ったり書いたりするなどの言語活動を充実すること」が示されています。

そうした道徳科の授業にふさわしい教科書づくりは、今回の学習指導要領改訂における「主体的・対話的で深い学び」をいかに実現するかという、いわゆる「アクティブ・ラーニング」の視点を踏まえた編集作業でもありました。

したがって、「主体的・対話的で深い学び」の実現に、より効果的なものとなるよう「登場人物への自我関与」はもとより、「問題解決的な学習」や「道徳的な行為に関する体験的な学習」にも活用可能な教材の開発・選定に取り組むとともに、『考えよう　話し合おう』の欄を設け、「自分が自分に自分を問う」といった自己内対話が生まれ、自分事として考えられる問いや他の人の思いや意見を聴いてみたくなるような問いを掲載するように工夫しました。

また、道徳科における評価については、その「学習活動における児童生徒の具体的な取組状況を、一定のまとまりの中で、児童生徒が学習の見通しを立てたり学習したことを振り返ったりする活動を適切に設定しつつ、学習活動全体を通して見取ること」により、「一人一人の児童生徒の学習状況や道徳性に係る成長の様子について、特に顕著と認められる具体的な状況を記述する」[*2]ことが求められています。

評価の充実は、学習指導の改善・充実につながるものであり、主体的な道徳性の育成にも大いに資するものであります。道徳科に求められている学習指導や評価を実現するためには、ノートの継続使用やワークシートのファイル化等によるポートフォリオ評価が極めて有効なものとなります。

そこで、教科書と一体となった『道徳ノート』には、児童が自分自身の学習や生活・生き方等を振り返って、心の成長を感じ取ったり、自分のこれからの課題や目標を見つけたりすることができるとともに、教師が児童一人一人の内面にしっかりと寄り添い、その道徳的成長を認め、励ますための評価の取組を支えることができるものになるよう、工夫を施しています。

「主体的・対話的で深い学び」と「評価」の実現につながる、道徳科の特質を踏まえた本教科書の本冊及び道徳ノートを是非ご活用いただき、児童一人一人の心にしっかり届き、そして響く道徳科の授業、豊かな道徳性の主体的な育みに資する学びがいのある道徳科の授業に役立てていただければ幸いです。

＊1「小学校学習指導要領解説　特別の教科　道徳編」
＊2「文部科学省「道徳教育に係る評価等の在り方に関する専門家会議」がまとめた「「特別の教科　道徳」の指導方法・評価等について（報告）」」

あかつきの小学校道徳教科書

「みんなで考え、話し合う」本冊と、
「自分を見つめ、考える」別冊ノート。
二冊が一体となって、子どもたちの豊かな道徳性を育みます。

二冊の相乗効果で道徳性を育みます

・児童が道徳的諸価値の理解を基に、自分を見つめることができます。
・話すこと、書くことなどの言語活動が充実しています。

主体的・対話的で深い学びへ導きます

・児童が「めあて」をもって自ら考え、主体的に学習できるしくみがあります。
・児童の対話を促し、多面的・多角的に考えられる問いがあります。

三十五時間分の選りすぐりの教材があります

・特に生命尊重を重視し、「生命の尊さ」「人権・いじめ防止」に関する教材が充実しています。
・「問題解決的な学習」「体験的な学習」を促す教材、「現代的な課題」に関する教材など、多様な指導法・題材による教材を掲載しています。
・特定の価値の押しつけにならないよう配慮し、児童が「考えたくなる」教材をそろえています。

一、真に、子どもたちのためになるもの
二、真に、先生方が納得して、夢をもって使えるもの
三、真に、人間のよさが描かれているもの

「小学生の道徳」は、これらの基本方針に則り、さまざまな工夫をこらして、編集されています。

平成三十年度、新しく始まる
「特別の教科 道徳」の学習を通して、

子どもたちが、
自分自身の人生を
自分らしく、
自分の力で切り拓いていく

そんな力を育んでいくことを願っています。

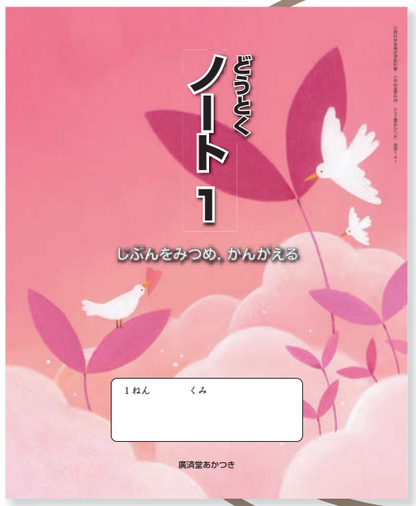
具体的な教科書のしくみや掲載教材は、次ページ以降で詳しく説明しています。

本書の構成 ―本冊と別冊の二分冊で構成されています―

2冊の相乗効果で 児童の豊かな情操と道徳心を培います

◀みんなで考え、話し合う　本冊

▶自分を見つめ、考える　別冊



豊かな
自己の形成

自分を見つめ、考える

書くことを通して自問と内省へと導き、道徳的思考をいっそう深め、道徳的価値（内容項目）の理解を確かなものにします。

●内容項目の解説と問い
●自己評価、活動の記録欄など

みんなで考え、話し合う

教材をもとに考える主体的・対話的な学習を通して、多面的・多角的な思考を促し、自己の生き方についての考えを深めます。

●選りすぐりの教材
（各学年 全３５本掲載）

＊配当時数に合わせ、１年生のみ３４本

ノート別冊には、理由があります。

柔軟に活用

別冊ノートは、授業の事前・事後、導入・終末など、指導者の授業プランや児童の学習状況に応じて柔軟に活用することができます。

「特別の教科 道徳（道徳科）」の目標には、新たに「道徳的諸価値についての理解」が明記されました。あかつきの別冊には、発達の段階に応じた言葉で分かりやすく道徳的諸価値が説明されています。これらを児童にどの段階で示すかは、使用する教材や授業の展開、児童の学習状況などによってさまざまですが、別冊ゆえに、状況に応じた提示の仕方が可能になり、児童はより効果的なタイミングで学習することができます。

言語活動の充実

「言語活動の充実」が学習指導要領に明記されていますが、特に書くことを充実させるためには、従来の副読本の構成では十分ではないという思いに至りました。

児童は書くことによってより深く自己を見つめ、考えることができ、振り返ることで、心の成長を実感したり、自分の課題を見つけたりすることができます。

これからの道徳教育では、ノートへの児童の記述は、評価の際のの材料、根拠となるものでもあります。

評価の根拠に

ノートへの児童の記述は、教師が一人一人の学習の様子や道徳的価値の理解の程度、道徳性の深まりなどを見取る材料となり、児童に向き合い、寄り添うための大きな手がかりを示してくれます。

また、児童の学習状況や道徳性に係る成長の様子を継続的に把握できることから、指導の在り方やその見直し・改善に役立てることができます。

道徳が教科となり、児童一人一人を評価することになりますが、具体的な学習の記録として残るノートへの児童の記述は、評価の際の材料、根拠となるものでもあります。

心の記録として

別冊ゆえに提出が容易で、活用性・管理性・保存性に優れたノートは、心の教育における教師と児童、学校と家庭の架け橋となります。

また、「心の記録」として保管することで、次年度以降、児童の振り返りだけでなく、さまざまな教育活動に役立つものとなります。

なお、このノートは本冊「小学生の道徳」の巻末に収納（はさみ込み）できます。別冊としての役割を果たす一方で、児童の手元では「一冊」となり、持ち運びや保管の際の煩わしさがないよう工夫されています。

本書のしくみ

本冊

みんなで考え、話し合う 小学生の道徳

第四学年 本冊

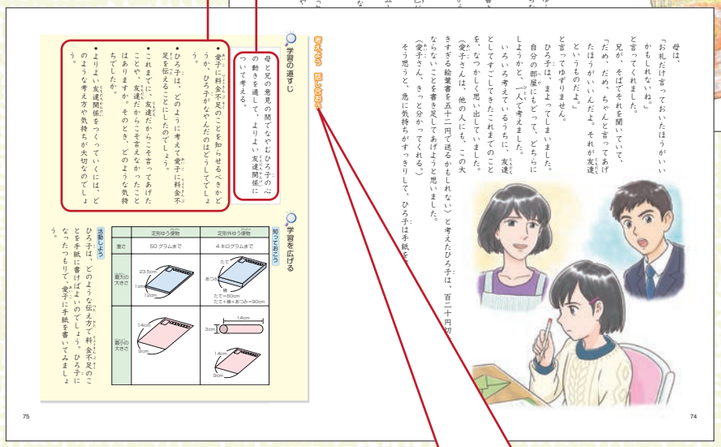
題材へのいざないや道徳的価値への方向付けを促す文を記載。導入時における児童の学習への動機付け、意欲を喚起します。

どうとくノート 20ページ

別冊「道徳ノート」の該当ページを示しています。••は玉の数と色で内容項目の視点を表しています。

学習のめあて

問い



本冊・別冊を相互に活用することで、道徳的思考を深めます。

考えよう 話し合おう

児童の主体的・対話的で深い学びを促すための、手がかりとなる内容をさまざまな観点から示しています。

学習の道すじ

□には、本時の「めあて」を示しました。「めあて」を確認することで、児童は学習の見通しをもつことができ、児童の主体的な学びの助けとなります。

また、教材を考えていくための道筋を分かりやすく示すため、いくつかの問いを掲載しました。話し合いのきっかけとして授業で活用できる問い、児童が「自我関与」できる問いを配しています。

学習を広げる

当該の教材や内容項目と関連して、児童がいっそう学習を広げることができる内容を、さまざまな切り口から掲載しています。

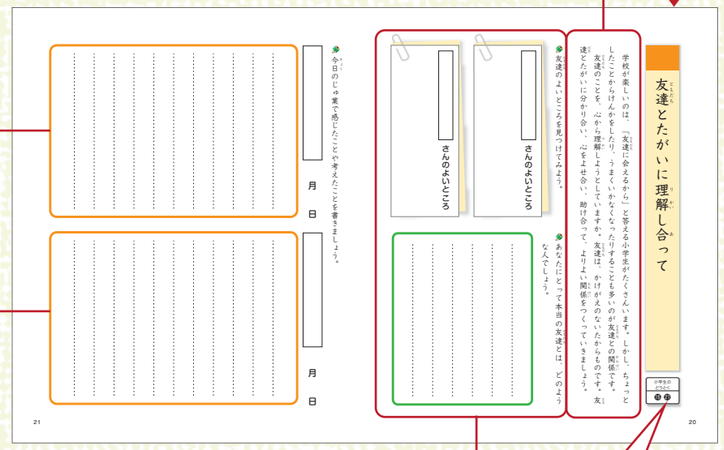
体験的な学習や読書活動などを通して、「道徳的諸価値」への思考を深めることができます。

もっと考えよう　本のしょうかい
知っておこう　人物のしょうかい
活動しよう　このひとこと

別冊ノート

自分を見つめ、考える 道徳ノート

第四学年 別冊



内容項目（道徳的価値）を、発達の段階に応じた言葉で分かりやすく解説。児童の「道徳的諸価値の理解」を確かなものにします。授業プランに合わせて、授業の事前・事後、導入・終末などに柔軟に活用できます。

教師の指導によって、自由に活用できるフリーノート欄。

記入欄は1〜3学年までは書きやすいマス目を採用。4年生以降、罫線。

各内容項目ページに2枠ずつあり、他にも「学習の記録」ページがあります。（全35時間分以上あり）。

各内容項目における道徳的価値の自覚を深める活動や問い。書くことや読み返すことを通して、自分自身を見つめ、自身の心の在り方や成長を振り返ることができます。

小学生のどうとく ⑮ ㉑

該当する本冊「小学生の道徳」の教材ナンバーを表しています。

■フリーノートページ
- ○学習の記録
- ○体験活動の記録
- ○話し合い活動の記録
- ○心に残っている授業の記録

話し合い活動の記録
自分とは異なる感じ方、考え方に触れることで物事を多面的・多角的に捉えることができ、自分自身の見方や考え方が広がったり深まったりする様子を記録できます。

心に残っている授業の記録
児童の記入から、より考えの深まった道徳的価値を見取ることができ、評価に役立ちます。

別冊ノートは、さまざまなページで多様な学習ができます

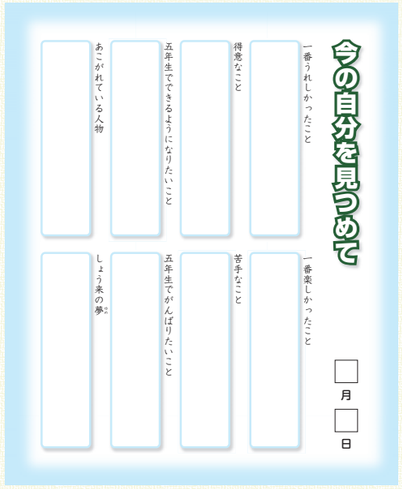
■心のしおり（巻末折り込み・全学年あり）
学習の振り返りができる自己評価シート。児童が、教材別・内容項目別に自己評価をすることができます。
また、定期的に先生や家の人にノートを見てもらい、チェック欄にサインをもらうことで、児童の学習意欲を高めます。なお、この折り込みは、提出の際、該当ページにはさむ「しおり」の役割も果たします。

▲「心のしおり」＝内側の面（6年生）

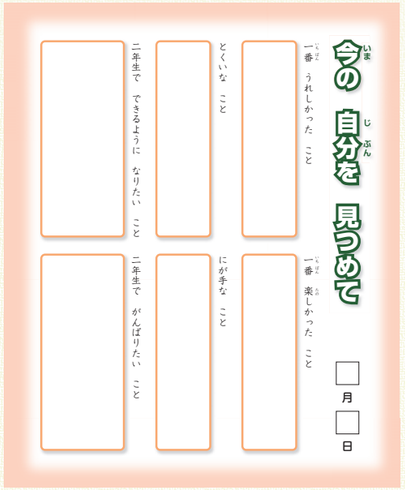
内容項目別
自己評価シート

▲「心のしおり」＝外側の面（6年生）

■フェイスシート（全学年あり）
児童が今の自分を見つめ、自分と向き合うページ。授業開き（オリエンテーション）などで活用できます。

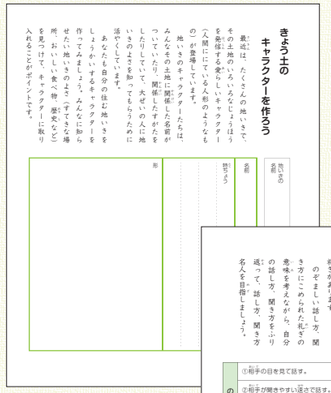


▲フェイスシート（5年生）



▲フェイスシート（2年生）

■活動ページ（全学年あり）
活動を通して、道徳的価値についての考えを深めるページ。体験的な学習から、自分自身を見つめます。



▲「きょう土のキャラクターを作ろう」（4年生）

◀「きそく正しく元気よく」（2年生）

▲「話し方、聞き方名人を目指そう」（3年生）

▲「きょうをすてきな一日にしよう」（1年生）

本書の特色 ―学習指導要領との関連性―

特別の教科 道徳の「目標」を踏まえて

第1章総則の第1の2に示す道徳教育の目標に基づき、よりよく生きるための基盤となる道徳性を養うため、道徳的諸価値についての理解を基に、自己を見つめ、物事を多面的・多角的に考え、自己の生き方についての考えを深める学習を通して、道徳的な判断力、心情、実践意欲と態度を育てる。

本書では、「道徳的諸価値についての理解を基に、自己を見つめ」る学習を確かなものにするために、別冊ノートを作成しました。

ノートには、道徳的諸価値（すべての内容項目）が発達の段階に応じた言葉で端的に解説されており、児童が道徳的諸価値を理解した上で、自分を見つめ、考えることができます。

また、本冊には、「物事を多面的・多角的に考え、自己の生き方についての考えを深める学習」ができるよう、全学年に「考えよう 話し合おう」を設け、児童の主体的・対話的で深い学びを促す工夫をしました。

特別の教科 道徳の「内容」を踏まえて

全学年、三十五時間（一年生のみ三十四時間）分の教材を掲載しました。本書では、特に「善悪の判断、自律、自由と責任」「親切、思いやり」「生命の尊さ」の三項目を重点としています。

内は、学習指導要領の記述。

特別の教科 道徳の「指導計画の作成と内容の取扱い」を踏まえて

「本冊＋別冊（ノート）」の相乗効果で、言語活動の充実を図ります。

> 2（5）問題解決的な学習、道徳的行為に関する体験的な学習等を適切に取り入れるなど、指導方法を工夫すること。（一部抜粋）
> （6）情報モラルに関する指導を充実すること。また、児童の発達の段階や特性等を考慮し、例えば、社会の持続可能な発展などの現代的な課題の取扱いにも留意し……（一部抜粋）
> 3（1）児童の発達の段階や特性、地域の実情等を考慮し、多様な教材の活用に努めること。特に、生命の尊厳、自然、伝統と文化、先人の伝記、スポーツ、情報化への対応等の現代的な課題などを題材とし……（一部抜粋）

本書では、「問題解決的な学習」や「体験的な学習」を促す題材（教材）をはじめ、「情報モラル」「現代的な課題」に関する題材等、学習指導要領に記載されているすべての題材について、漏れなく全学年で掲載しています。詳細は、この冊子の二十ページ以降をご参照ください。一覧は三十・三十一ページにあります。

＊教育基本法との関連については、別紙「検討の観点と教科書の特色」もしくは、「編修趣意書」（弊社ホームページに掲載）をご覧ください。

> 1　児童や学校の実態に応じ、2学年間を見通した重点的な指導や内容項目間の関連を密にした指導、一つの内容項目を複数の時間で扱う指導を取り入れるなどの工夫を行うものとする。（一部抜粋）

本書では、重点項目について「一つの内容項目を複数の時間で扱う指導」を取り入れ、意図的に二時間連続して配置しています。より密度の濃い学習によって、いっそうの重点化を図ります。

> 2（3）児童が自ら道徳性を養う中で、自らを振り返って成長を実感したり、これからの課題や目標を見付けたりすることができるよう工夫すること。（一部抜粋）
> （4）児童が多様な感じ方や考え方に接する中で、考えを深め、判断し、表現する力などを育むことができるよう、自分の考えを基に話し合ったり書いたりするなどの言語活動を充実すること。

この配慮事項を踏まえた学習の充実が図られるよう、本書を「本冊＋別冊（ノート）」構成としました。

本冊では、児童が「多様な感じ方や考え方に接する中で、考えを深め」られるよう、話し合いを促す「学習の道すじ」を示し、別冊ノートでは、書くこと、読み返すことを通して深く考え、「自らを振り返って成長を実感したり、これからの課題や目標を見付けたりすることができる」よう工夫しています。

本書の重点項目

学習指導要領「総則」の「指導内容の重点化」を踏まえて

2　指導内容の重点化　（1）各学年を通じて配慮すること
小学校においては、生きる上で基盤となる道徳的価値観の形成を図る指導を徹底するとともに自己の生き方についての指導を充実する観点から、各学年を通じて、自立心や自律性、生命を尊重する心、他者を思いやる心の育成に配慮することが大切である。

本書では、「自主心や自律性」「生命を尊重する心」「他者を思いやる心」の育成を重んじ、次の内容を重点項目として、全学年、各三時間、三教材を配当しました。

本書の重点項目（全学年共通）

- 善悪の判断、自律、自由と責任
- 親切、思いやり
- 生命の尊さ

特に「生命を尊重する心」については最重要項目と位置付け、全学年に、児童の発達の段階に応じた「命の教育」に関する特別ページを設けています。

これら重点項目に関する教材の一部は、二時間連続で配置するなどして、いっそう指導の重点化を図ることができるよう工夫しています。

（2）学年段階ごとに配慮すること
ア　第1学年及び第2学年
第1学年及び第2学年の段階では、挨拶などの基本的な生活習慣を身に付けることや善悪を判断し、してはならないことをしないこと、社会生活上のきまりを守ることについて配慮して指導に当たることが求められる。（一部抜粋）
イ　第3学年及び第4学年
第3学年及び第4学年では、善悪を判断し、正しいと判断したことを行うこと、身近な人々と協力し助け合うこと、集団や社会のきまりを守ることに配慮して指導に当たることが求められる。（一部抜粋）
ウ　第5学年及び第6学年
第5学年及び第6学年では、相手の考え方や立場を理解して支え合うこと、法やきまりの意義を理解して進んで守ること、集団生活の充実に努めること、伝統と文化を尊重し、それらを育んできた我が国と郷土を愛するとともに、他国を尊重することに配慮することが大切になる。（一部抜粋）

本書では、全学年共通の重点項目に加え、低・中・高学年別にそれぞれの発達の段階を踏まえた重点項目を設けています。

低学年では、「基本的な生活習慣を身に付ける」ことや「社会生活上のきまりを守る」ことに配慮し、「節度、節制」及び「規則の尊重」について、各三時間、三教材を配当しました。

中学年では、「集団や社会のきまりを守る」ことに配慮し、「規則の尊重」について、三時間、三教材を配当しました。

高学年では、内容項目数が増える中、「伝統と文化を尊重し、それらを育んできた我が国と郷土を愛する」ことに配慮し、「伝統と文化の尊重、国や郷土を愛する態度」について、二時間、二教材を配当しました。

学年別重点項目

- 低学年
  - 節度、節制
  - 規則の尊重
- 中学年
  - 規則の尊重
- 高学年
  - 伝統と文化の尊重、国や郷土を愛する態度

▲「命の教育」特別ページ（５年生）
低学年では「命を守る」安全教育に関するページを設けるなど、発達の段階に応じた切り口で「生命を尊重する心」を育みます。

内は、学習指導要領 解説 総則編の記述。

掲載教材の紹介（道徳性の諸様相別）

児童の道徳性を養うために

道徳教育では、人間としてよりよく生きようとする人格的特性である「道徳性」を養うことが求められています。

「道徳性」を構成するのは、「道徳的判断力」「道徳的心情」「道徳的実践意欲と態度」の諸様相です。あかつきの教科書は、これらの内面的資質を養うための教材をバランス良く掲載しています。

※育成する「道徳的諸様相」は、児童の実態に合わせて指導者が「ねらい」として設定し、指導方法や展開を工夫することによって導かれるもので、教材の内容や質的傾向で必ずしも一つに限定されるものではありません。あくまで一つの例示ですので、ここでは「主として」と示しました。

主として道徳的判断力を高める

主として、道徳的価値の大切さを理解し、様々な状況下において、人間としてどのように対処することが望まれるかを判断する能力を高めるための教材です。

▼「ねこがわらった」（２年生）

第１・２学年	第３・４学年	第５・６　学年
ぽんたとかんた こんなときなんていうの けいじばんのらくがき だれにたくさんあげようかな ねこがわらった　など	まどガラスと魚 きよしのなやみ 時計係 絵葉書と切手 すれちがい　など	金曜日の班活動 ぼくは伴走者 ロレンゾの友達 さとるの夏、みきおの夏 車いすの少女　など

主として道徳的心情を養う

主として、人間としてのよりよい生き方や善を志向する感情を養うための教材です。

▲「百羽のツル」（３年生）

第１・２学年	第３・４学年	第　５・６学年
七つのほし とくとくとく 空のクレヨン お月さまとコロ しあわせの王子　など	電池が切れるまで 大自然のお客さん 百羽のツル 文字を書く喜び すず虫　など	バスと赤ちゃん ぼくの名前よんで 三六五×十四回分のありがとう メジロ 青の洞門　など

主として道徳的実践意欲と態度を育てる

主として、道徳的判断力や道徳的心情を基盤として、道徳的価値を実現しようとする意志の働きを高め、その意志に裏付けられた具体的な道徳的行為への身構えを育むための教材です。

▼「『正直』五十円分」（４年生）

第５・６学年	第３・４学年	第１・２学年
一ふみ十年 その思いを受けついで 心は変わる 高らかにひびけ 苦い思い出　など	貝がら 学校自まん集会 電話のおじぎ 「正直」五十円分 正しいことは勇気をもって　など	目じるしの木 ぼくの花さいたけど あおいはりっぱな二年生 言えなかったことば カメタのなみだ　など

▼「メジロ」（６年生）

▲「カメタのなみだ」（２年生）

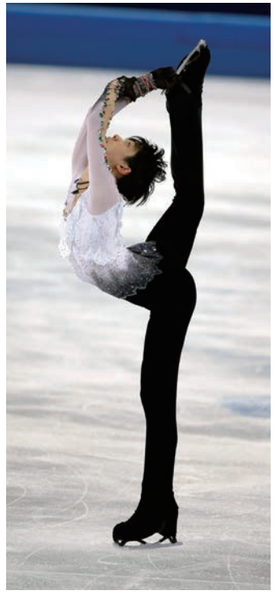
▲「あおいはりっぱな二年生」（２年生）

魅力あふれる人物教材

掲載教材の紹介（題材別）

先人の伝記や、さまざまなジャンルで活躍する著名人、スポーツ選手等を扱った教材を多数掲載しました。

彼らの夢や目標の達成を支えた人知れぬ努力や苦悩、幼少期の体験などから、児童が人物を身近に感じ、「人間として生きることの素晴らしさ」を感じ取れるよう配慮しました。



神戸で行われたチャリティー演技会での羽生選手

きずついたこきょうのために

㉜ ふるさとにとどけ、希望の舞 ―羽生結弦―

「羽生結弦、金です！　金メダルです！」

鳴りやまぬはく手と大きなかん声の中、十九さいの羽生結弦は世界一のスケーターとなった。

二〇一四年、ソチオリンピック。表しょう台の真ん中に立ち、日の丸を見上げる羽生のむねに、大きな喜びとともにこみ上げてくるもう一つの思いがあった。それは、これまでの自分をささえ、育ててくれたこきょうへの思い、そして、決してわすれることのできないあの日の出来事だった――。

二〇一一年三月十一日、午後二時四十六分、羽生はいつものように仙台のホームリンクで練習をしていた。

すると、とつ然、ぐらぐらっと氷が波打ち、立っていることもできないほどのはげしいしょうげきにおそわれた。東北地方を中心に二万人をこえる死しょう者を出すこととなった大地しん「東日本大震災」による大きなゆれだった。

羽生はスケートぐつをはいたまま、四つんばいで出口をさがし、むちゅうで外に出た。何が何だか分からない。半そでの練習着一まいの羽生に、冷たい春の雪がまいおりていた。きょうふと寒さのためにふるえが止まらない。顔を上げると、目の前には信じられない光景が広がっていた。

羽生は、大切なホームリンクを一しゅんにして失ってしまったことを知った。

こきょうのせん用リンクを失った羽生は、全国各地のリンクを転々としながら練習しなければならなかった。一日の練習が終わり、つかれた体を横たえると、あの光景がうかんでくる。ガスも水道も通らず、真っ暗なやみに包まれてしまった街――。

（こんなときに、自分だけスケートをやっていてよいのだろうか。）

そんな思いがむねをしめ付け、おしつぶされそうになった。さまざまな思いがうかんでは消え、またうかぶ。思うように練習にも身が入らず、かっとうの中で一日が終わっていく。そんな日々が続いた。

どうとくノート 36ページ

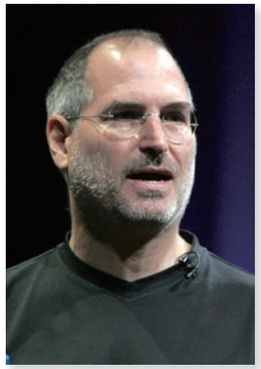
▲羽生結弦「ふるさとにとどけ、希望の舞」（４年生）

▲渋沢栄一
「母のせなか」（３年生）

▲北里柴三郎
「光るえんがわ」（３年生）

▲山中伸弥
「はじめての実験」（５年生）

▲フローレンス・ナイチンゲール
「みんなのために」（１年生）



▲スティーブ・ジョブズ
「未来を変える挑戦」（６年生）

▲奥村土牛
「百一さいの富士」（５年生）

▲福原愛
「自分できめたことだから」（２年生）

▲松岡修造、錦織圭
「心は変わる」（６年生）

第１・２学年	第３・４学年	第　５・６学年
フローレンス・ナイチンゲール（勤労、公共の精神） アンリ・ファーブル（自然愛護） 二宮金次郎（希望、勇気、努力） 黒柳徹子（よりよい学校生活） 吉田沙保里／国枝慎吾／ウサイン・ボルト（国際親善） 福原愛（希望、勇気、努力） など	北里柴三郎（希望、勇気、努力） 渋沢栄一（公正、公平、社会正義） 当麻辰次郎（郷土愛） 岩崎弥太郎（家族愛） エイブラハム・リンカン（正直、誠実） マーティン・ルーサー・キング（公平、公正、社会正義） 星野富弘（希望、勇気、努力） 高橋尚子（希望、勇気、努力） 澤穂希（希望、勇気、努力） 羽生結弦（郷土愛） 長友佑都（別冊）（家族愛） など	奥村土牛（感動、畏敬の念） 西岡京治（国際親善） 西岡常一（伝統と文化の尊重） 杉田玄白、前野良沢（真理の探究） 新渡戸稲造（国際理解） 相田みつを（生命の尊さ） 山中伸弥（真理の探究） さかなクン（公平、公正、社会正義） 鎌田實（親切、思いやり） 谷川浩司（善悪の判断、自律、自由と責任） アニー・サリバン／ヘレン・ケラー（希望、勇気、努力） ワンガリ・マータイ（節度、節制） スティーブ・ジョブズ（希望、勇気、努力） 岸本耕作／イチロー（希望、勇気、努力） 横山友美佳／木村沙織（生命の尊さ） 長谷部誠（節度、節制） 松岡修造／錦織圭（個性の伸長） 内村航平／本田圭佑／佐藤真海（希望、勇気、努力） 兵後正剛（正直、誠実） など

敬称略、順不同。

心を揺さぶる名作・感動教材

掲載教材の紹介（題材別）

道徳教材として長く読み継がれてきた名作や、大人も思わずほろりとくるような胸にしみる物語は、児童の心を揺さぶり、より深い道徳的思考へと導きます。

あかつきの教科書は、このような名作教材や感動教材を大切にしています。

▲「きつねとぶどう」（２年生）

▲「三六五×十四回分のありがとう」（６年生）

第１・２学年	第３・４学年	第５・６学年
はしの上のおおかみ	貝がら	くずれ落ちただんボール箱
ハムスターの赤ちゃん	まどガラスと魚	友のしょう像画
二わのことり	ブラッドレーのせいきゅう書	銀のしょく台
黄色いベンチ	雨のバス停りゅう所で	手品師
ぐみの木と小鳥	ヒキガエルとロバ	青の洞門
七つのほし	電池が切れるまで	三六五×十四回分のありがとう
ぼくの花さいたけど	ぼくがいるよ	ぼくの名前よんで
キリンのみなみ	文字を書く喜び	明日もまた生きていこう
しあわせの王子	ぼくの生まれた日	七十八円の命
きつねとぶどう　など	花さき山　など	バスと赤ちゃん　など

うつくしい 心に ふれて

35 しあわせの 王子

ある 町に うつくしい どうぞうが 立って いました。体は 金ばくで つつまれ、目や 刀には、ほう石が 光って いました。人びとは、この どうぞうを「しあわせの 王子」と よんで いました。

秋の ことです。南の 国へ 帰る つばめが、王子の 足元で 休んで いると、つばめの 体に、大きな しずくが ぽとりと おちて きました。つばめが 見上げると、王子が ないて いました。

「つばめさん、わたしは、町の 人びとの まずしい くらしを 見て いると、かなしく なって しまうのです。どうか、わたしの 刀の ルビーを、むこうの 古い 家の 母親に とどけて ください。びょう気の 男の子に くすりを 買う ことも できず、ないて いるのです。」

どうとくノート 44ページ

つばめは、ルビーを くわえると、気のどくな 親子に とどけました。

つぎの 日、つばめが たび立とうと すると、王子は、言いました。

「もう 一日、いては くれませんか。町の はずれの わかものに、わたしの 右目の サファイアを とどけて ほしいのです。食べものが なくて、しんで しまいそうです。」

つばめは、サファイアを ぬきとり、わかものに とどけました。

つぎの 日、つばめは 王子に 言いました。

「冬が 近づいて います。わたしは、行かなくては なりません。」

すると、王子が 言いました。

「もう 一つだけ、おねがいが あります。ろ地うらの マッチ売りの 女の子が、マッチを みぞに おとして ないて います。わたしの 左目の サファイアを とどけて ください。」

つばめは、おどろいて 言いました。

「そんな ことを したら、あなたの 目は

やがて、一すじの 光が、ふたりを つつみこみました。しあわせの 王子と つばめは、天しに だかれて、しずかに 天へと のぼって いきました。

考えよう 話し合おう

- さむさに ここえて いた つばめが「心は あたたかい」と かんじたのは、どうしてでしょう。
- うつくしい 話を 聞いたり、読んだり した とき、どのような 気もちに なりましたか。

現代的な課題に関する教材

掲載教材の紹介（題材別）

社会の急激な変化に伴い、現代社会には、新しい課題が数多く生じてきています。

こうしたさまざまな「現代的な課題」について、児童が身近な問題として捉え、自分との関わりで考えることができる教材を数多く掲載しました。

社会の持続可能な発展

▲「七十八円の命」（６年生）
わずか78円で失われていく命……。小学６年生の少女が書いた作文から、犬や猫の殺処分の実態を知り、生命の大切さについて考えます。

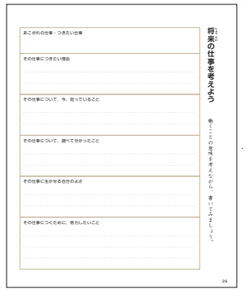
▼「ごめんね、オオキンケイギク」（４年生）
根っこから抜かれていく通学路の美しい花たち。特定外来生物を知り、人間と自然との関わりを見直しながら、自然環境を守ることの大切さについて考えます。

福祉

▲「ぼくの名前よんで」（５年生）

食育

▲「あゆくんとカレーライス」（２年生）



キャリア

▲「将来の仕事を考えよう」
（別冊ノート：６年生）

＊現代的な課題である「人権・いじめ」「情報モラル」については、次ページで取り上げています。

第１・２学年	第３・４学年	第５・６学年
わんぱくだいちゃん／あゆくんとカレーライス（食育） きょうもげんき／とくとくとく／いのちをかんじて／なつこが生まれたころ（健康教育） おばあちゃんのおふろ（福祉に関する教育） 目じるしの木（社会参画に関する教育） ぎおんまつり／楽しいお正月（伝統文化教育） せかいが一つに／せかいはつながっている（国際理解教育） あぶら山／えんぴつは何さい（社会の持続可能な発展）　など	この一食のために（食育） 夜ふかししたら／たん生日おめでとう／電池が切れるまで／ぼくがいるよ／目覚まし時計（健康教育） 絵葉書と切手（消費者教育） 近くの火事／ふるさとにとどけ、希望の舞（防災教育） 母のせなか／文字を書く喜び（福祉に関する教育） きよしのなやみ（法教育） やくそくやきまりを守って／みんなのわき水／一まいの写真から（社会参画に関する教育） ふろしき／日本の伝とう文化（伝統文化教育） 青い目のお友だち／人間愛の金メダル（国際理解教育） 朝がくると（キャリア教育） 大自然のお客さん／ごめんね、オオキンケイギク／わたしにはゆめがある（社会の持続可能な発展）　など	だれにでもある、こんな心（食育） 達也の転校（健康教育） 流行おくれ／二つの「もったいない」（消費者教育） ぼくの名前よんで／ヘレンとともに／ごめんね、おばあちゃん／ぼくは伴走者／車いすの少女（福祉に関する教育） 法やきまりはだれのもの（法教育） 牛乳配り（社会参画に関する教育） 日本のよさを知って／ヤリガンナ（伝統文化教育） 明日をひらく橋／太平洋の橋になりたい（国際理解教育） イチロー選手のグローブ／はじめての実験／夢に向かって／ぼくの仕事は便所そうじ／未来を変える挑戦／未来に夢や希望をもって（別冊）／将来の仕事を考えよう（別冊）（キャリア教育） 一ふみ十年／七十八円の命／地球の時間、ヒトの時間（社会の持続可能な発展）　など

人権・いじめ防止に関する教材
情報モラル教材

掲載教材の紹介（題材別）

人権・いじめに関わる問題や情報モラルに関わる問題は、「現代的な課題」の一つであり、近年、子どもたちにとっては特に切迫した状況にある課題として、道徳科での指導が求められています。

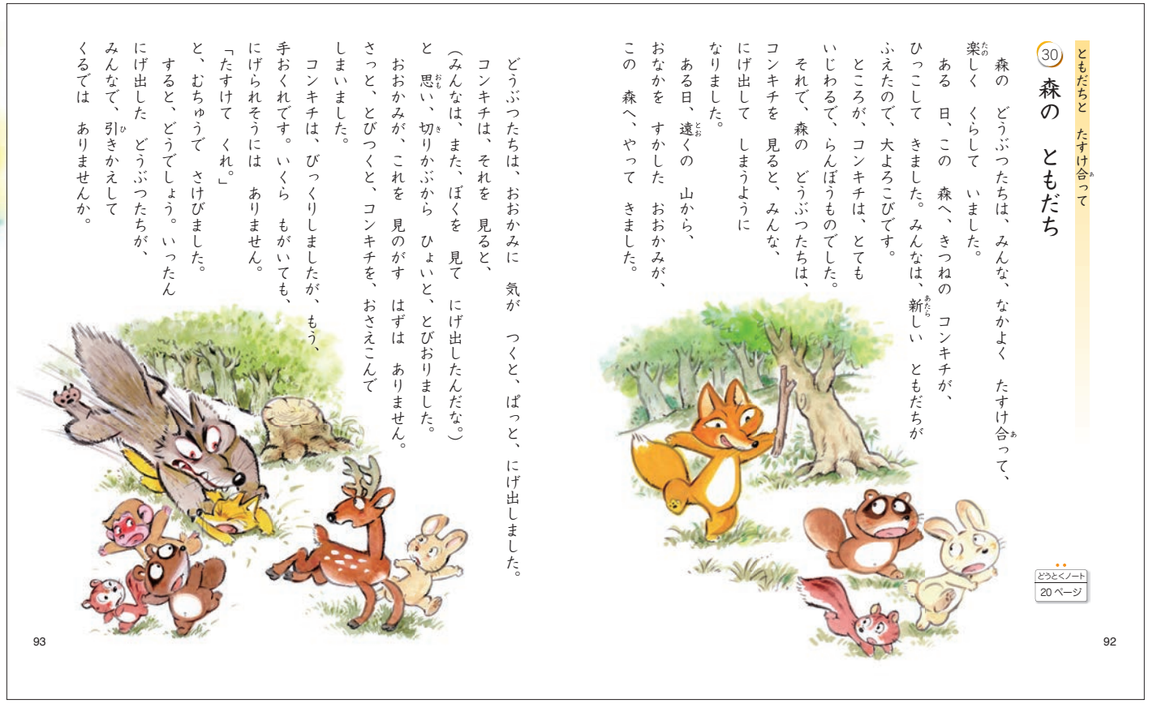
本書では、これらに関する教材を多数掲載し、発達の段階に応じてさまざまな角度から考えることができるよう工夫しました。特定の見方や考え方に偏らないよう配慮して教材を選んでいます。

人権・いじめ防止

▲「およげないりすさん」（１年生）

▲「車いすの少女」（６年生）

▲「ちゃんとやれよ、健太」（５年生）



▲「森のともだち」（２年生）

情報モラル

▲特集「考えよう インターネットの世界」（４年生）

人権・いじめ防止	情報モラル
およげないりすさん／けいじばんのらくがき／ちいちゃんとブルくん／二わのことり（第一学年） カメタのなみだ／だれにたくさんあげようかな／森のともだち（第二学年） 貝がら／よわむし太郎／母のせなか―渋沢栄一（第三学年） 同じ仲間だから／げんたの消しごむ／正しいことは勇気をもって／わたしにはゆめがある―マーティン・ルーサー・キング・ジュニアー（第四学年） 金曜日の班活動／魚の世界／ぼくの名前よんで／ごめんね、おばあちゃん（第五学年） 苦い思い出／車いすの少女（第六学年）　など	けいじばんのらくがき（第一学年） みんなのニュースがかり（第二学年） きよしのなやみ／考えよう インターネットの世界（第三学年） 少しだけなら／考えよう インターネットの世界（第四学年） だれも知らないニュース／ちゃんとやれよ、健太／守ろう インターネットの世界のルールやマナー（第五学年） 達也の転校／自由だからこそ／著作権とは何だろう（第六学年） など

掲載教材の紹介（指導方法別）

問題解決的な学習を促す教材
体験的な学習を促す教材

道徳的価値に根ざした問題を児童が見つけ、多面的・多角的に考えながら課題解決に向けて話し合ったり、道徳的価値のよさを理解し、自分との関わりで捉え発展させたりすることができる教材を「問題解決的な学習を促す教材」として、数多く掲載しています。

また、道徳的行為に関する体験的な学習や役割演技などの表現活動を通して、道徳的価値についてより深く考えることができる教材を「体験的な学習を促す教材」として、積極的に掲載しています。

問題解決的な学習

問題解決的な学習
どんないちねんせいになるのかな／みんなでつかうばしょなのに／はっぴょうかい（第一学年） ぬれたボール／黄色いベンチ／お月さまとコロ／だれにたくさんあげようかな／（第二学年） まどガラスと魚／夜ふかししたら／森のげいじゅつてん／治作と右平（第三学年） 言葉のまほう／おたまじゃくしの世話／もどらない本／絵葉書と切手／正しいことは勇気をもって／時計係／すれちがい（第四学年） うばわれた自由／グラウンドにひびく声／かすみのハンカチ／ぼくは伴走者（第五学年） さとるの夏、みきおの夏／七十八円の命／車いすの少女／自由という名の席／ロレンゾの友達／星野君の二るい打／「がんばる」はぼくの宿題（第六学年） など

体験的な学習
こんなときなんていうの／みんなのはなまる／いつもありがとう（第一学年） みんなが気もちよく／ふわふわことば ちくちくことば／こんなときどうするの（第二学年） 学校自まん集会／ふろしき／いいね！／心と形が一つになって（第三学年） ごめんね、オオキンケイギク／真心を伝えるコミュニケーション／明の長所／日本の伝とう文化（第四学年） バスと赤ちゃん／法やきまりはだれのもの／礼儀作法にこめられた心（第五学年） おばあちゃんの指定席／達也の転校／客には言わんのですか／ぼくの仕事は便所そうじ／二つの「もったいない」（第六学年） など

▲「ふわふわことばで みんななかよし」（別冊ノート：２年生）

▲「ふわふわことば ちくちくことば」（２年生）
別冊ノートを活用して、体験的な学習を取り入れることができる教材もあります。

体験的な学習

「フジ三太郎」サトウサンペイ

▲「客には言わんのですか」（６年生）

▲「ぼくは伴走者」（５年生）

題材別・指導方法別 教材一覧

題材		第１学年	第２学年	第３学年	第４学年	第５学年	第６学年	題材
	生命の尊厳	⑪まりちゃんと あさがお ㉗ハムスターの 赤ちゃん ㉘とく とく とく 特集：じぶんで まもる あんぜんな まい日	⑪ おはかまいり ㉑ いのちを かんじて ㉒ なつこが 生まれた ころ ㉜ キリンの みなみ 特集：自分で まもるよ 自分の あんぜん	❽ たん生日おめでとう ❾ 電池が切れるまで ⑮ すず虫 ㉖ この一食のために ㉚ 大自然のお客さん 特集：きけんから自分自身を守る心がけ	❼ お母さん泣かないで ❽ 文字を書く喜び ⑱ ヒキガエルとロバ ㉘ 人間愛の金メダル ㉙ ぼくの生まれた日 特集：きけんから自分自身を守るために	❶ 自分の番 いのちのバトン ㉓ その思いを受けついで ㉔ 明日もまた生きていこう 特集：命とは、生きるとは、どういうこと なのだろう	❿ 七十八円の命 ⑬ 三六五 ×十四回分のありがとう ⑰ この本のすべてを ―「解体新書」の誕生 ― ⑲ メジロ ㉙ 星への手紙 ㉜「がんばる」はぼくの宿題 特集：命について考えよう ／ 別冊：P.42	生命の尊厳	
	自然	⑪まりちゃんと あさがお ㉓虫が 大すき ― アンリ・ファーブル ― ㉗ハムスターの 赤ちゃん	⑪ おはかまいり ⑰ えんぴつは 何さい ㉜ キリンの みなみ ／ 別冊：P.38	⑮ すず虫 ㉖ この一食のために ㉚ 大自然のお客さん	❺ ごめんね、オオキンケイギク ⑱ ヒキガエルとロバ ㉝ 花さき山 ／ 別冊：P.40	⑪ 一ふみ十年 ⑲ 日本のよさを知って ㉗ 百一さいの富士 ― 奥村 土牛 ―	⑲ メジロ ㉞ 地球の時間、ヒトの時間	自然	
	伝統と文化	⑭目じるしの 木	⑫ ぎおんまつり ㉖ 楽しい お正月	❼ 村をすくった「長十郎なし」 ⑫ ふろしき ㉝ 青い目のお友だち	㉟ 日本の伝とう文化 別冊：P.24	⑯ 礼儀作法にこめられた心 ⑲ 日本のよさを知って ㉜ 時計台の鐘	❺ ヤリガンナ ― 西岡 常一 ― ⑫ 高らかにひびけ	伝統と文化	
	先人の伝記	㉓虫が 大すき ― アンリ・ファーブル ― ㉞みんなの ために ― フローレンス・ナイチンゲール ―	㉝ 小さな ど力の つみかさね ― 二宮 金次郎 ―	❼ 村をすくった「長十郎なし」 ⑬ ぬれた本 ㉗ 光るえんがわ ― 北里 柴三郎 ― ㉜ 母のせなか ― 渋沢 栄一 ―	㉔ 妙見山のちかい ― 岩崎 弥太郎 ― ㉖ わたしにはゆめがある ― マーティン・ルーサー・キング・ジュニア ―	㉗ 百一さいの富士 ― 奥村 土牛 ― ㉚ ヘレンとともに ― アニー・サリバン ― ㉟ 明日をひらく橋 ― 西岡 京治 ― 別冊：P.42	❺ ヤリガンナ ― 西岡 常一 ― ⑰ この本のすべてを ―「解体新書」の誕生 ― ㉚ 太平洋の橋になりたい ― 新渡戸 稲造 ― ㉟ 未来を変える挑戦 ― スティーブ・ジョブズ ―	先人の伝記	
	スポーツ	㉕せかいが 一つに ㉜なわとび	㉓ 自分で きめた ことだから ― 福原 愛 ―	㉑ きっとできる ― 高橋 尚子 ―	⑬ ゆめはみるものではなく、かなえるもの ― 澤 穂希 ― ㉘人間愛の金メダル ㉜ ふるさとにとどけ、希望の舞 ― 羽生 結弦 ―	❼ イチロー選手のグローブ ❽ グラウンドにひびく声 ㉒ ぼくは伴走者 ㉔ 明日もまた生きていこう ㉝ だれにでもある、こんな心	❸ 心は変わる ⑭ 夢に向かって ㉓ 星野君の二るい打 ㉘ 兵後さんのパラリンピック	スポーツ	
	情報モラル	㉒けいじばんの らくがき	❻ みんなの ニュースがかり	㉓ きよしのなやみ 特集：考えよう インターネットの世界	⑭ 少しだけなら 特集：考えよう インターネットの世界	⑰ だれも知らないニュース ㉑ ちゃんとやれよ、健太 特集：守ろう インターネットの世界のルールやマナー	❹ 達也の転校 ❾ 自由だからこそ 特集：著作権とは何だろう	情報モラル	
	人権・いじめ	⑳およげない りすさん ㉒けいじばんの らくがき ㉖ちいちゃんと ブルくん ㉚二わの ことり	㉘カメタの なみだ ㉙だれに たくさん あげようかな ㉚森の ともだち	❻ 貝がら ⑪ よわむし太郎 ㉜母のせなか ― 渋沢 栄一 ―	⑮ 同じ仲間だから ㉒ げんたの消しごむ ㉓ 正しいことは勇気をもって ㉖ わたしにはゆめがある ― マーティン・ルーサー・キング・ジュニア ― 特集：だれもが住みよい社会に	❾ 金曜日の班活動 ⑬ 魚の世界 ⑱ ぼくの名前よんで ㉛ ごめんね、おばあちゃん	❻ 苦い思い出 ⑯ 車いすの少女 特集：地球共通の気配りから	人権・いじめ	
	その他の現代的な課題	食育＝㉑ 健康教育＝❷, ㉘ 社会参画に関する教育＝⑭, 別冊 P.38 国際理解教育＝㉕ 社会の持続可能な発展＝㉛	食育＝⑩ 健康教育＝⑩, ㉑, ㉒, 別冊：P.12 福祉に関する教育＝⑭ 国際理解教育＝㉗ 社会の持続可能な発展＝⑰	食育＝❺, ⑯, ㉖ 健康教育＝❺, ❽, ❾, ⑯, ㉖ 防災教育＝㉘ 福祉に関する教育＝㉜ ／ 法教育＝㉓ 社会参画に関する教育＝❹, ⑳, 特集：P.116 国際理解教育＝㉝ キャリア教育＝㉖ 社会の持続可能な発展＝㉚, ㉝	食育＝❶, ⑳, ㉟ ／ 健康教育＝❶ 消費者教育＝㉑ 防災教育＝㉜ 福祉に関する教育＝❽ 法教育＝❺ 社会参画に関する教育＝❺, ⑯, ⑲ 国際理解教育＝⑳, ㉖, ㉘ キャリア教育＝⑯, ⑰ 社会の持続可能な発展＝❺, ㉖	食育＝⑲, ㉝ ／ 健康教育＝㉝ 消費者教育＝❻ 福祉に関する教育＝⑱, ㉒, ㉘, ㉚, ㉛ 法教育＝❺ 社会参画に関する教育＝❺, ㉘, 特集：P.152 国際理解教育＝⑲, ㉟ キャリア教育＝❼, ⑩, ㉘, 別冊：P.14 社会の持続可能な発展＝⑪, ㉟	健康教育＝❹ 消費者教育＝❾, ㉝ 福祉に関する教育＝⑯ 社会参画に関する教育＝⑩ 国際理解教育＝㉚, ㉝ キャリア教育＝⑭, ㉕, ㉟, 別冊：P.26 社会の持続可能な発展＝⑩, ㉚, ㉝, ㉞	その他の現代的な課題	
指導方法	問題解決的学習	❺, ❻, ❼, ❽, ❾, ❿, ⓬, ⓭, ⓱, ⓲, ⓴, ㉑, ㉒, ㉔, ㉖, ㉚, ㉛, ㉜	❶, ❹, ❻, ❼, ❽, ❾, ⑮, ⑯, ㉘, ㉙, ㉚, ㉜	❶, ❺, ❿, ⓱, ⓳, ㉒, ㉓, ㉘, ㉛	❶, ❷, ❹, ❻, ❾, ❿, ⓬, ⓮, ⓯, ⓰, ㉑, ㉒, ㉓, ㉕, ㉚, ㉛	❹, ❺, ❻, ❽, ❾, ⓭, ⓯, ⓱, ㉑, ㉒, ㉛, ㉝	❹, ❽, ❿, ⓰, ⓴, ㉑, ㉒, ㉓, ㉜, ㉝	問題解決的学習	指導方法
	体験的学習	❶, ❷, ❸, ❹, ❺, ⓮, ⓰, ㉑, ㉔, ㉘, ㉙, 別冊：P.12, 22, 38	❸, ❺, ❿, ⓭, ⓮, ⓳, ⓴, ㉑, ㉔, ㉖, ㉗, ㉙, ㉛, 別冊：P.12, 22, 38	❷, ❸, ❹, ❺, ❽, ❿, ⓬, ⓮, ⓯, ⓲, ⓳, ⓴, ㉒, ㉓, ㉔, ㉕, ㉖, ㉘, ㉙, ㉛, ㉞, 別冊：P.12, 24, 40	❷, ❺, ❻, ❾, ❿, ⓫, ⓬, ⓮, ⓯, ㉑, ㉒, ㉓, ㉕, ㉗, ㉙, ㉛, ㉝, ㉞, ㉟, 別冊：P.24	❶, ❷, ❸, ❺, ❻, ❾, ⓫, ⓰, ㉑, ㉒, ㉕, ㉗, ㉘, ㉙, ㉝, 別冊：P.14, 42	❶, ❹, ⓴, ㉑, ㉒, ㉓, ㉔, ㉕, ㉖, ㉝, ㉞, 別冊：P.26	体験的学習	

月別 配当教材一覧

第一学年　掲載教材と関連する内容項目

月	番号	教材名	内容項目	作　者
4	❶	どきどき　わくわく　いちねんせい	🔵 よりよい学校生活、集団生活の充実	編集委員会
	❷	きょうも　げんき	🩷 節度、節制	編集委員会
5	❸	こんな　とき　なんて　いうの	🟡 礼儀	編集委員会
	❹	みんなの　はなまる	🩷 個性の伸長 ／🟡 友情、信頼	編集委員会
	❺	うさぎと　かめ	🩷 希望と勇気、努力と強い意志	編集委員会 原作 イソップ
6	❻	ひつじかいの　いたずら	🩷 正直、誠実	編集委員会 原作 イソップ
	❼	どんな　いちねんせいに　なるのかな	🩷 善悪の判断、自律、自由と責任	文部科学省
	❽	ぽんたと　かんた	🩷 善悪の判断、自律、自由と責任	文部科学省
	❾	きんの　おの	🩷 正直、誠実	編集委員会 原作 イソップ
7	❿	にゃんたくんと　みけちゃん	🩷 節度、節制	編集委員会
	⓫	まりちゃんと　あさがお	🟢 生命の尊さ	文部科学省
9	⓬	みんなで　つかう　ばしょなのに	🔵 規則の尊重	編集委員会
	⓭	かぼちゃの　つる	🩷 節度、節制	大蔵宏之
	⓮	目じるしの　木	🔵 伝統と文化の尊重、国や郷土を愛する態度	編集委員会
	⓯	七つの　ほし	🟢 感動、畏敬の念 ／🟡 親切、思いやり	編集委員会 原作 トルストイ
10	⓰	大すきな　かぞく	🔵 家族愛、家庭生活の充実	編集委員会
	⓱	ぼくの　おとうさん	🔵 家族愛、家庭生活の充実	児童作文
	⓲	はっぴょうかい	🔵 規則の尊重	須輪知子
	⓳	空の　クレヨン	🟡 親切、思いやり	編集委員会
11	⓴	およげない　りすさん	🟡 友情、信頼 ／🔵 公正、公平、社会正義	小野瀬稔
	㉑	わんぱく　だいちゃん	🟡 礼儀	編集委員会
	㉒	けいじばんの　らくがき	🩷 善悪の判断、自律、自由と責任	編集委員会
	㉓	虫が　大すき ― アンリ・ファーブル ―	🟢 自然愛護	文部科学省
12	㉔	はしの　上の　おおかみ	🟡 親切、思いやり	奈街三郎
	㉕	せかいが　一つに	🔵 国際理解、国際親善	編集委員会
1	㉖	ちいちゃんと　ブルくん	🔵 公正、公平、社会正義 ／🟡 友情、信頼	編集委員会
	㉗	ハムスターの　赤ちゃん	🟢 生命の尊さ	和井内良樹
	㉘	とく　とく　とく	🟢 生命の尊さ	大阪府教育委員会
2	㉙	いつも　ありがとう	🟡 感謝	編集委員会
	㉚	二わの　ことり	🟡 友情、信頼	久保　喬
	㉛	あぶら山	🔵 規則の尊重 ／🩷 節度、節制	富山　保
	㉜	なわとび	🩷 希望と勇気、努力と強い意志	大阪府教育委員会
3	㉝	ぼくの　花　さいたけど	🟡 親切、思いやり	作 山崎陽子 絵 末崎茂樹
	㉞	みんなの ために ― フローレンス・ナイチンゲール ―	🔵 勤労、公共の精神	東京都教育委員会

🩷…主として自分自身に関すること　🟡…主として人との関わりに関すること
🔵…主として集団や社会との関わりに関すること　🟢…主として生命や自然、崇高なものとの関わりに関すること

第二学年　掲載教材と関連する内容項目

月	番号	教材名	内容項目	作　者
4	❶	るっぺ　どう　したの	🩷 節度、節制	小林陽子
	❷	あおいは　りっぱな　二年生	🟡 親切、思いやり ／🔵 よりよい学校生活、集団生活の充実	編集委員会
	❸	みんなが　気もちよく	🔵 規則の尊重	編集委員会
5	❹	ねこが　わらった	🩷 正直、誠実	久保　喬
	❺	たびに　出て	🟡 礼儀	文部科学省
	❻	みんなの　ニュースがかり	🔵 勤労、公共の精神	文部科学省
6	❼	ぬれた　ボール	🩷 善悪の判断、自律、自由と責任	種田嘉枝・波岡輝男
	❽	黄色い　ベンチ	🔵 規則の尊重	千葉県道徳評価研究会
	❾	ポケット　二つ	🩷 善悪の判断、自律、自由と責任 ／🔵 規則の尊重	角野栄子
	❿	あゆくんと　カレーライス	🩷 節度、節制	編集委員会
7	⓫	おはかまいり	🟢 生命の尊さ	河合雅雄
	⓬	ぎおんまつり	🔵 伝統と文化の尊重、国や郷土を愛する態度	植田清宏
9	⓭	お手紙　書いたよ	🟡 感謝	編集委員会
	⓮	おばあちゃんの　おふろ	🔵 家族愛、家庭生活の充実	長谷川洋子
	⓯	言えなかった　ことば	🟡 友情、信頼	編集委員会
	⓰	お月さまと　コロ	🩷 正直、誠実	生方　勝
10	⓱	えんぴつは　何さい	🩷 節度、節制	笹川智恵美
	⓲	おじさんの　手紙	🔵 規則の尊重	小林陽子
	⓳	とべない　ペンギンくん	🩷 個性の伸長	編集委員会
	⓴	ぐみの木と　小鳥	🟡 親切、思いやり	村田吉之視
11	㉑	いのちを　かんじて	🟢 生命の尊さ	編集委員会
	㉒	なつこが　生まれた　ころ	🟢 生命の尊さ	東　君平
	㉓	自分で　きめた　ことだから ― 福原 愛 ―	🩷 希望と勇気、努力と強い意志	編集委員会
	㉔	ふわふわことば　ちくちくことば	🟡 礼儀 ／🟡 親切、思いやり	編集委員会
12	㉕	わたしの　学校　いい　学校	🔵 よりよい学校生活、集団生活の充実	黒柳徹子
	㉖	楽しい　お正月	🔵 伝統と文化の尊重、国や郷土を愛する態度	編集委員会
1	㉗	せかいは　つながって　いる	🔵 国際理解、国際親善	編集委員会
	㉘	カメタの　なみだ	🩷 善悪の判断、自律、自由と責任 ／🟡 友情、信頼	奈良県教育委員会
	㉙	だれに　たくさん　あげようかな	🔵 公正、公平、社会正義	徳永悦郎・荒木紀幸 ・武川　彰
2	㉚	森の　ともだち	🟡 友情、信頼	白石冨貞
	㉛	こんな　とき　どう　するの	🟡 親切、思いやり	編集委員会
	㉜	キリンの　みなみ	🟢 自然愛護	編集委員会
	㉝	小さな　どんの　つみかさね ― 二宮 金次郎 ―	🩷 希望と勇気、努力と強い意志	文部科学省
3	㉞	きつねと　ぶどう	🔵 家族愛、家庭生活の充実 ／🟡 感謝	坪田譲治
	㉟	しあわせの　王子	🟢 感動、畏敬の念	編集委員会 原作 オスカー・ワイルド

🩷…主として自分自身に関すること　🟡…主として人との関わりに関すること
🔵…主として集団や社会との関わりに関すること　🟢…主として生命や自然、崇高なものとの関わりに関すること

月別 配当教材一覧

第三学年　掲載教材と関連する内容項目

月	番号	教材名	内容項目	作　者
4	❶	まどガラスと魚	正直、誠実	奈街三郎
	❷	電話のおじぎ	礼儀	野口芳宏
	❸	学校自まん集会	よりよい学校生活、集団生活の充実	腰塚宗一
5	❹	やくそくやきまりを守って	規則の尊重	編集委員会
	❺	夜ふかししたら	節度、節制	編集委員会
	❻	貝がら	友情、信頼	大石　真
6	❼	村をすくった「長十郎なし」	伝統と文化の尊重、国や郷土を愛する態度	文部省
	❽	たん生日おめでとう	生命の尊さ	文部省
	❾	電池が切れるまで	生命の尊さ	詩 宮越由貴奈 文 編集委員会
	❿	金色の魚	節度、節制	編集委員会 原作 ロシア民話
7	⓫	よわむし太郎	善悪の判断、自律、自由と責任 ／公正、公平、社会正義	荒木徳也
	⓬	ふろしき	伝統と文化の尊重、国や郷土を愛する態度	村岡節子
9	⓭	ぬれた本	正直、誠実	編集委員会
	⓮	親切の旅	親切、思いやり	児童作文
	⓯	すず虫	生命の尊さ	編集委員会
	⓰	ぼくがいるよ	家族愛、家庭生活の充実	児童作文
10	⓱	ぶどう畑のたからもの	勤労、公共の精神	編集委員会 原作 イソップ
	⓲	いいね！	個性の伸長	編集委員会
	⓳	森のげいじゅつてん	友情、信頼	小山昌二
	⓴	みんなのわき水	規則の尊重	尾高正浩
11	㉑	きっとできる ― 高橋 尚子 ―	希望と勇気、努力と強い意志	文部科学省
	㉒	ブラッドレーのせいきゅう書	家族愛、家庭生活の充実 ／感謝	編集委員会 原作 グルエンブルグ・訳 上村哲弥
	㉓	きよしのなやみ	善悪の判断、自律、自由と責任 ／友情、信頼	編集委員会
	㉔	あめ玉	規則の尊重	江橋照雄
12	㉕	落ちていたきっぷ	親切、思いやり	新倉禮子
	㉖	この一食のために	感謝	編集委員会
1	㉗	光るえんがわ ― 北里 柴三郎 ―	希望と勇気、努力と強い意志	熊本県教育委員会
	㉘	近くの火事	善悪の判断、自律、自由と責任	飯野　修
	㉙	心と形が一つになって	礼儀	編集委員会
2	㉚	大自然のお客さん	自然愛護	田邊重任
	㉛	治作と右平	相互理解、寛容	編集委員会
	㉜	母のせなか ― 渋沢 栄一 ―	公正、公平、社会正義 ／親切、思いやり	編集委員会
	㉝	青い目のお友だち	国際理解、国際親善	愛媛県教育委員会
3	㉞	拾ったりんご	親切、思いやり	大石　真
	㉟	百羽のツル	感動、畏敬の念	花岡大学

…主として自分自身に関すること　…主として人との関わりに関すること
…主として集団や社会との関わりに関すること　…主として生命や自然、崇高なものとの関わりに関すること

第3・4学年

第四学年　掲載教材と関連する内容項目

月	番号	教材名	内容項目	作　者
4	❶	目覚まし時計	節度、節制	廣瀬　久
	❷	言葉のまほう	礼儀	平林和枝
	❸	みんな、待っているよ	よりよい学校生活、集団生活の充実	文部科学省
5	❹	おたまじゃくしの世話	善悪の判断、自律、自由と責任 ／勤労、公共の精神	鈴木康裕
	❺	ごめんね、オオキンケイギク	自然愛護	編集委員会
	❻	もどらない本	規則の尊重	岩上　薫
6	❼	お母さん泣かないで	生命の尊さ	文部省
	❽	文字を書く喜び	希望と勇気、努力と強い意志	星野富弘
	❾	心と心のあく手	親切、思いやり	文部科学省
	❿	真心を伝えるコミュニケーション	親切、思いやり	編集委員会
7	⓫	「正直」五十円分	正直、誠実	くすのきしげのり
	⓬	雨のバス停りゅう所で	規則の尊重	成田國英
9	⓭	ゆめはみるものではなく、かなえるもの ― 澤 穂希 ―	希望と勇気、努力と強い意志	編集委員会
	⓮	少しだけなら	節度、節制 ／善悪の判断、自律、自由と責任	文部科学省
	⓯	同じ仲間だから	友情、信頼 ／公正、公平、社会正義	和田芙美子
	⓰	わり切れない気持ち	勤労、公共の精神	押谷慶昭
10	⓱	朝がくると	感謝	文 編集委員会 詩 まど・みちお
	⓲	ヒキガエルとロバ	生命の尊さ	徳満哲夫
	⓳	一まいの写真から	親切、思いやり	文 編集委員会 詞 藤田恵美
	⓴	李さんのおひさまスープ	国際理解、国際親善	沙月ゆきの
11	㉑	絵葉書と切手	友情、信頼	辺見兵衛
	㉒	げんたの消しごむ	善悪の判断、自律、自由と責任 ／公正、公平、社会正義	編集委員会
	㉓	正しいことは勇気をもって	善悪の判断、自律、自由と責任	編集委員会
	㉔	妙見山のちかい ― 岩崎 弥太郎 ―	家族愛、家庭生活の充実	文部科学省
12	㉕	時計係	規則の尊重 ／友情、信頼 ／公正、公平、社会正義	加藤健志
	㉖	わたしにはゆめがある ―マーティン・ルーサー・キング・ジュニア―	公正、公平、社会正義	編集委員会
1	㉗	フィンガーボール	礼儀	吉沢久子
	㉘	人間愛の金メダル	生命の尊さ	編集委員会
	㉙	ぼくの生まれた日	家族愛、家庭生活の充実	藤子・F・不二雄
2	㉚	新次のしょうぎ	正直、誠実	宮脇紀雄
	㉛	すれちがい	相互理解、寛容	谷口清子
	㉜	ふるさとにとどけ、希望の舞 ― 羽生 結弦 ―	伝統と文化の尊重、国や郷土を愛する態度	編集委員会
	㉝	花さき山	感動、畏敬の念 ／親切、思いやり	作 斎藤隆介 絵 滝平二郎
3	㉞	明の長所	個性の伸長	岩淵眞佐子
	㉟	日本の伝とう文化	伝統と文化の尊重、国や郷土を愛する態度	編集委員会

…主として自分自身に関すること　…主として人との関わりに関すること
…主として集団や社会との関わりに関すること　…主として生命や自然、崇高なものとの関わりに関すること

月別 配当教材一覧

第五学年　掲載教材と関連する内容項目

月	番号	教材名	内容項目	作　者
4	❶	自分の番　いのちのバトン	生命の尊さ	相田みつを 編集委員会
	❷	バスと赤ちゃん	親切、思いやり	知久茂子
	❸	章太と孝治 ― 二つのえがお ―	友情、信頼	白木みどり
5	❹	うばわれた自由	善悪の判断、自律、自由と責任	江橋照雄
	❺	法やきまりはだれのもの	規則の尊重	編集委員会
	❻	流行おくれ	節度、節制	生越詔二
6	❼	イチロー選手のグローブ	希望と勇気、努力と強い意志	編集委員会
	❽	グラウンドにひびく声	個性の伸長	編集委員会
	❾	金曜日の班活動	善悪の判断、自律、自由と責任	村田吉之視
	❿	はじめての実験 ― 山中 伸弥 ―	真理の探究	編集委員会
7	⓫	一ふみ十年	自然愛護	吉藤一郎
	⓬	小さかったお返し	感謝 ／ 親切、思いやり	野口芳宏
9	⓭	魚の世界	公正、公平、社会正義	さかなクン
	⓮	半助の投あみ	相互理解、寛容	赤堀博行
	⓯	かすみのハンカチ	正直、誠実	編集委員会
	⓰	礼儀作法にこめられた心	礼儀	編集委員会
10	⓱	だれも知らないニュース	善悪の判断、自律、自由と責任	野間俊彦・成松　哲
	⓲	ぼくの名前よんで	家族愛、家庭生活の充実	丸山浩路
	⓳	日本のよさを知って	伝統と文化の尊重、国や郷土を愛する態度	編集委員会
	⓴	妹のカード	正直、誠実	編集委員会
11	㉑	ちゃんとやれよ、健太	親切、思いやり ／ 礼儀	文部科学省
	㉒	ぼくは伴走者	規則の尊重 ／ 友情、信頼	吉田恵美子
	㉓	その思いを受けついで	生命の尊さ ／ 家族愛、家庭生活の充実	文部科学省
	㉔	明日もまた生きていこう	生命の尊さ	横山友美佳 編集委員会
12	㉕	くずれ落ちただんボール箱	親切、思いやり	高久幸次
	㉖	銀のしょく台	よりよく生きる喜び	文 編集委員会 原作 ヴィクトル・ユーゴー
1	㉗	百一さいの富士 ― 奥村 土牛 ―	感動、畏敬の念	小川信夫
	㉘	牛乳配り	勤労、公共の精神	富山　保
	㉙	友のしょう像画	友情、信頼	井美博子
2	㉚	ヘレンとともに ― アニー・サリバン ―	希望と勇気、努力と強い意志	井美博子
	㉛	ごめんね、おばあちゃん	家族愛、家庭生活の充実	濁川明男
	㉜	時計台の鐘	伝統と文化の尊重、国や郷土を愛する態度	編集委員会
	㉝	だれにでもある、こんな心	節度、節制	編集委員会
3	㉞	木造校舎の思い出をむねに	よりよい学校生活、集団生活の充実	児童作文
	㉟	明日をひらく橋 ― 西岡 京治 ―	国際理解、国際親善	編集委員会

…主として自分自身に関すること　…主として人との関わりに関すること
…主として集団や社会との関わりに関すること　…主として生命や自然、崇高なものとの関わりに関すること

第5・6学年

第六学年　掲載教材と関連する内容項目

月	番号	教材名	内容項目	作　者
4	❶	おばあちゃんの指定席	親切、思いやり	永田繁雄
	❷	ブランコ乗りとピエロ	相互理解、寛容	永井　裕
	❸	心は変わる	個性の伸長	松岡修造
5	❹	達也の転校	節度、節制	編集委員会
	❺	ヤリガンナ　― 西岡 常一 ―	伝統と文化の尊重、国や郷土を愛する態度	編集委員会
	❻	苦い思い出	公正、公平、社会正義	編集委員会 新聞記事
6	❼	手品師	正直、誠実	江橋照雄
	❽	さとるの夏、みきおの夏	善悪の判断、自律、自由と責任	編集委員会
	❾	自由だからこそ	善悪の判断、自律、自由と責任	編集委員会
	❿	七十八円の命	生命の尊さ	児童作文
7	⓫	章太と孝治　― かげぼうし ―	友情、信頼	白木みどり
	⓬	高らかにひびけ	伝統と文化の尊重、国や郷土を愛する態度	生徒作文
9	⓭	三六五×十四回分のありがとう	家族愛、家庭生活の充実 ／ 生命の尊さ	柳橋佐江子
	⓮	夢に向かって	希望と勇気、努力と強い意志	編集委員会
	⓯	頂上はすぐそこに	善悪の判断、自律、自由と責任	高野寿子
	⓰	車いすの少女	親切、思いやり	編集委員会
10	⓱	この本のすべてを ―「解体新書」の誕生 ―	真理の探究	編集委員会
	⓲	はじめてのアンカー	家族愛、家庭生活の充実	上條さなえ
	⓳	メジロ	生命の尊さ	大阪府教育委員会
	⓴	客には言わんのですか	礼儀	サトウサンペイ 編集委員会
11	㉑	自由という名の席	規則の尊重 ／ 善悪の判断、自律、自由と責任	編集委員会
	㉒	ロレンゾの友達	友情、信頼	武田正樹
	㉓	星野君の二るい打	規則の尊重 ／ よりよい学校生活、集団生活の充実	吉田甲子太郎
	㉔	最後のおくりもの	感謝 ／ 親切、思いやり	武田正樹
12	㉕	ぼくの仕事は便所そうじ	勤労、公共の精神	西山登志雄
	㉖	花のき村と盗人たち	よりよく生きる喜び	編集委員会 原作　新美南吉
1	㉗	ひるがえる校章旗	よりよい学校生活、集団生活の充実	井美博子
	㉘	兵後さんのパラリンピック	正直、誠実	編集委員会
	㉙	星への手紙	生命の尊さ	編集委員会 詩　北原敏直
2	㉚	太平洋の橋になりたい ― 新渡戸 稲造 ―	国際理解、国際親善	編集委員会
	㉛	青の洞門	感動、畏敬の念	編集委員会 原作　菊池　寛
	㉜	「がんばる」はぼくの宿題	親切、思いやり	鎌田　實
	㉝	二つの「もったいない」	節度、節制	編集委員会
3	㉞	地球の時間、ヒトの時間	自然愛護	大木聖子
	㉟	未来を変える挑戦 ―スティーブ・ジョブズ―	希望と勇気、努力と強い意志	編集委員会

…主として自分自身に関すること　…主として人との関わりに関すること
…主として集団や社会との関わりに関すること　…主として生命や自然、崇高なものとの関わりに関すること

内容項目別 教材一覧

	内容項目	第１学年	第２学年	内容項目	第３学年	第４学年	内容項目	第５学年	第６学年
主として自分自身に関すること	善悪の判断、自律、自由と責任	❼どんな いちねんせいに なるのかな ❽ぼんたと かんた ㉒けいじばんの らくがき	❼ぬれた ボール ❾ポケット 二つ ㉘カメタの なみだ	善悪の判断、自律、自由と責任	⓫よわむし太郎 ㉓きよしのなやみ ㉘近くの火事	❹おたまじゃくしの世話 ㉒げんたの消しごむ ㉘正しいことは勇気をもって	善悪の判断、自律、自由と責任	❹うばわれた自由 ❾金曜日の班活動 ⓱だれも知らないニュース	❽さとるの夏、みきおの夏 ❾自由だからこそ ⓯頂上はすぐそこに
	正直、誠実	❻ひつじかいの いたずら ❾きんの おの	❹ねこが わらった ⓰お月さまと コロ	正直、誠実	❶まどガラスと魚 ⓭ぬれた本	⓫「正直」五十円分 ㉚新次のしょうぎ	正直、誠実	⓯かすみのハンカチ ㉔妹のカード	❼手品師 ㉘兵後さんのパラリンピック
	節度、節制	❷きょうも げんき ⓾にゃんたくんと みけちゃん ⓭かぼちゃの つる	❶るっぺ どう したの ⓾あゆくんと カレーライス ⓱えんぴつは 何さい	節度、節制	❺夜ふかししたら ⓾金色の魚	❶目覚まし時計 ⓮少しだけなら	節度、節制	❻流行おくれ ㉝だれにでもある、こんな心	❹達也の転校 ㉝二つの「もったいない」
	個性の伸長	❹みんなの はなまる	⓳とべない ペンギンくん	個性の伸長	⓲いいね！	㉞明の長所	個性の伸長	❽グラウンドにひびく声	❸心は変わる
	希望と勇気、努力と強い意志	❺うさぎと かめ ㉜なわとび	㉘自分で きめた ことだから ― 福原 愛 ― ㉝小さな どんの つみかさね ― 二宮 金次郎 ―	希望と勇気、努力と強い意志	㉑きっとできる ― 高橋 尚子 ― ㉗光るえんがわ ― 北里 柴三郎 ―	❽文字を書く喜び ⓲ゆめはみるものではなく、かなえるもの ― 澤 穂希 ―	希望と勇気、努力と強い意志	❼イチロー選手のグローブ ㉚ヘレンとともに ― アニー・サリバン ―	⓮夢に向かって ㉟未来を変える挑戦 ― スティーブ・ジョブズ ―
	真理の探究			真理の探究			真理の探究	⓾はじめての実験 ― 山中 伸弥 ―	⓱この本のすべてを ―「解体新書」の誕生 ―
主として人との関わりに関すること	親切、思いやり	⓳空の クレヨン ㉔はしの 上の おおかみ ㉝ぼくの 花 さいたけど	❷あおいは りっぱな 二年生 ⓴ぐみの木と 小鳥 ㉛こんな とき どう するの	親切、思いやり	⓮親切の旅 ㉕落ちていたきっぷ ㉞拾ったりんご	❾心と心のあく手 ⓾真心を伝えるコミュニケーション ⓳一まいの写真から	親切、思いやり	❷バスと赤ちゃん ㉑ちゃんとやれよ、健太 ㉕くずれ落ちただんボール箱	❶おばあちゃんの指定席 ⓰車いすの少女 ㉜「がんばる」はぼくの宿題
	感謝	㉙いつも ありがとう	⓲お手紙 書いたよ	感謝	㉖この一食のために	⓱朝がくると	感謝	⓬小さかったお返し	㉔最後のおくりもの
	礼儀	❸こんな とき なんて いうの ㉑わんぱく だいちゃん	❺たびに 出て ㉔ふわふわことば ちくちくことば	礼儀	❷電話のおじぎ ㉙心と形が一つになって	❷言葉のまほう ㉗フィンガーボール	礼儀	⓰礼儀作法にこめられた心	⓴客には言わんのですか
	友情、信頼	⓴およげない りすさん ㉚二わの ことり	⓯言えなかった ことば ㉚森の ともだち	友情、信頼	❻貝がら ⓳森のげいじゅつてん	⓯同じ仲間だから ㉑絵葉書と切手	友情、信頼	❸章太と孝治 ― 二つのえがお ― ㉙友のしょう像画	⓫章太と孝治 ― かげぼうし ― ㉒ロレンゾの友達
	相互理解、寛容			相互理解、寛容	㉛治作と右平	㉛すれちがい	相互理解、寛容	⓮半助の投あみ	❷ブランコ乗りとピエロ
主として集団や社会との関わりに関すること	規則の尊重	⓬みんなで つかう ばしょなのに ⓲はっぴょうかい ㉛あぶら山	❸みんなが 気もちよく ❽黄色い ベンチ ⓲おじさんの 手紙	規則の尊重	❹やくそくやきまりを守って ⓴みんなのわき水 ㉔あめ玉	❻もどらない本 ⓬雨のバス停りゅう所で ㉙時計係	規則の尊重	❺法やきまりはだれのもの ㉒ぼくは伴走者	㉑自由という名の席 ㉓星野君の二るい打
	公正、公平、社会正義	㉖ちいちゃんと ブルくん	㉙だれに たくさん あげようかな	公正、公平、社会正義	㉜母のせなか ― 渋沢 栄一 ―	㉖わたしにはゆめがある ― マーティン・ルーサー・キング・ジュニア ―	公正、公平、社会正義	⓲魚の世界	❻苦い思い出
	勤労、公共の精神	㉞みんなの ために ― フローレンス・ナイチンゲール ―	❻みんなの ニュースがかり	勤労、公共の精神	⓱ぶどう畑のたからもの	⓰わり切れない気持ち	勤労、公共の精神	㉘牛乳配り	㉕ぼくの仕事は便所そうじ
	家族愛、家庭生活の充実	⓰大すきな かぞく ⓱ぼくの おとうさん	⓮おばあちゃんの おふろ ㉞きつねと ぶどう	家族愛、家庭生活の充実	⓰ぼくがいるよ ㉒ブラッドレーのせいきゅう書	㉔妙見山のちかい ― 岩崎 弥太郎 ― ㉙ぼくの生まれた日	家族愛、家庭生活の充実	⓲ぼくの名前よんで ㉛ごめんね、おばあちゃん	⓭三六五×十四回分のありがとう ⓲はじめてのアンカー
	よりよい学校生活、集団生活の充実	❶どきどき わくわく いちねんせい	㉕わたしの 学校 いい 学校	よりよい学校生活、集団生活の充実	❸学校自まん集会	❸みんな、待っているよ	よりよい学校生活、集団生活の充実	㉞木造校舎の思い出をむねに	㉗ひるがえる校章旗
	伝統と文化の尊重、国や郷土を愛する態度	⓮目じるしの 木	⓬ぎおんまつり ㉘楽しい お正月	伝統と文化の尊重、国や郷土を愛する態度	❼村をすくった「長十郎なし」 ⓬ふろしき	㉜ふるさとにとどけ、希望の舞 ― 羽生 結弦 ― ㉟日本の伝とう文化	伝統と文化の尊重、国や郷土を愛する態度	⓳日本のよさを知って ㉜時計台の鐘	❺ヤリガンナ ― 西岡 常一 ― ⓬高らかにひびけ
	国際理解、国際親善	㉕せかいが 一つに	㉗せかいは つながって いる	国際理解、国際親善	㉝青い目のお友だち	⓴李さんのおひさまスープ	国際理解、国際親善	㉟明日をひらく橋 ― 西岡 京治 ―	㉚太平洋の橋になりたい ― 新渡戸 稲造 ―
主として生命や自然、崇高なものとの関わりに関すること	生命の尊さ	⓫まりちゃんと あさがお ㉗ハムスターの 赤ちゃん ㉘とく とく とく	⓫おはかまいり ㉑いのちを かんじて ㉒なつこが 生まれた ころ	生命の尊さ	❽たん生日おめでとう ❾電池が切れるまで ⓯すず虫	❼お母さん泣かないで ⓲ヒキガエルとロバ ㉘人間愛の金メダル	生命の尊さ	❶自分の番　いのちのバトン ㉘その思いを受けついで ㉔明日もまた生きていこう	❿七十八円の命 ⓳メジロ ㉙星への手紙
	自然愛護	㉓虫が 大すき ― アンリ・ファーブル ―	㉜キリンの みなみ	自然愛護	㉚大自然のお客さん	❺ごめんね、オオキンケイギク	自然愛護	⓫一ふみ十年	㉞地球の時間、ヒトの時間
	感動、畏敬の念	⓯七つの ほし	㉟しあわせの 王子	感動、畏敬の念	㉟百羽のツル	㊴花さき山	感動、畏敬の念	㉗百一さいの富士 ― 奥村 土牛 ―	㉛青の洞門
	よりよく生きる喜び			よりよく生きる喜び			よりよく生きる喜び	㉖銀のしょく台	㉘花のき村と盗人たち

Q&A

オリエンテーション

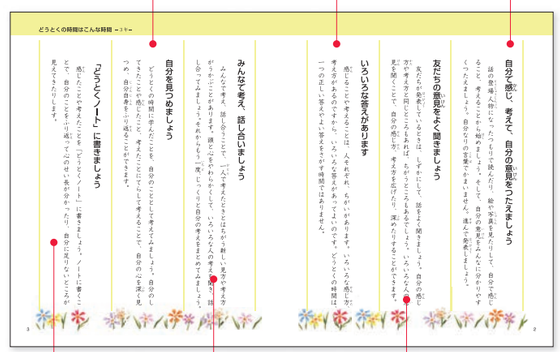
Question

●道徳科での学習について児童がイメージしたり理解できたりするページはあるか。

Answer

●本冊二～三ページに掲載されている「道徳の時間はこんな時間」を活用して、道徳科の学習がどのようなものかをイメージし理解することができます（全学年あり）。発達の段階に応じて、児童に分かりやすい表現で示しました。

「どうとくの時間はこんな時間」（３年生）



道徳の時間は自分で考え伝えること、友達の意見をよく聞くこと、自分のこととして考えることが大切であり、いろいろな答えがあってよいと語りかけ、「道徳ノート」への記述を促します。児童なりに学習の流れが理解でき、主体的・対話的で深い学びへと向かう意欲につながります。

本冊と「道徳ノート」の関係

Question

●別冊「道徳ノート」は本冊教材と直接の関連をもっていないのか。

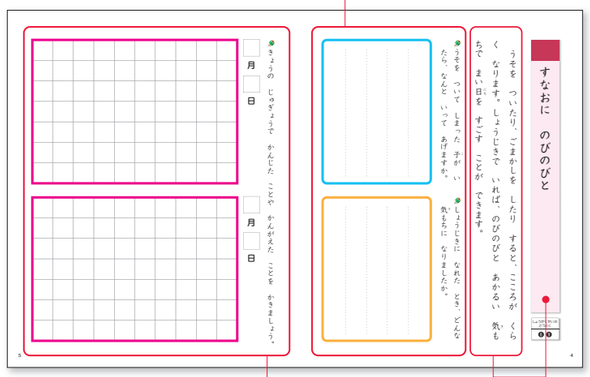
Answer

●教材を学ぶのではなく、教材で学ぶという基本的な考え方から、道徳ノートは「心のノート」や「私たちの道徳」に類するものとして、児童の道徳的諸価値の理解と、自己の生き方についての考えを深めることに役立つように編集をしました。

なかには、意図的に本冊教材の「考えよう　話し合おう」に示した問いとの関連を図った内容もありますが、指導の固定化を避け、児童の実態や指導者の展開構想に応じて柔軟に活用することができるよう、構成を工夫しました。

なお、「考えよう　話し合おう」の問いに準じたワークシートは、教師用指導書のＤＶＤ-ＲＯＭに収録します。適宜加工して、ご活用ください。

「正直、誠実」を扱った「道徳ノート」（１年生）



評価

Question

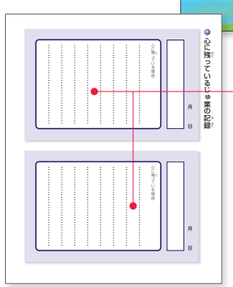
●道徳科の評価をする際に、具体的に活用できる工夫はあるか。

Answer

●道徳科の評価は、教師が児童の道徳的成長を認め、励ますものであることから、児童の学習状況や道徳性に係る成長の様子を継続的に見取っていくことが必要です。

「小学生の道徳」は本冊と別冊ノートが一体化した教科書です。保管性や管理性に優れた別冊「道徳ノート」で、教師は児童の学びの軌跡を継続的に確認することができます。

別冊折り込み「心のしおり」（５年生）▼


▲別冊「道徳ノート」（４年生）

「心に残っている授業の記録」は学期の中間、終わりなどで取り組むことで、児童は自己の学びを振り返ることができます。また、本欄への記述は、児童が一定の期間において道徳科の学習で最も印象に残っている学びを記述することから、教師にとっては、何が児童の心を動かしたのか、どのような道徳的成長があったのかを知ることができ、評価における貴重な材料になります。

また、家の人と話し合いながら書き込むことで、「道徳ノート」そのものが家庭との連携を図る際の媒体にもなり、保護者とともに児童の心の成長を見取り励ましていくことができます。

関連品など

Question

●たとえば「場面絵」など、授業の中で欠かせない教具に関しての準備はあるか。

Answer

●掲載教材に準拠した「場面絵」「顔絵」を教師用指導書付属のＤＶＤ-ＲＯＭに収録し、ご提供します。

▲「はしの上のおおかみ」（１年生）

また「朗読ＣＤ」も用意し、俳優や声優として活躍されているプロフェッショナルによる臨場感あふれる音声で児童の心を揺さぶります。

ＤＶＤ-ＲＯＭにはその他に、道徳教育全体計画案、各教科、他の教育活動との関連を具体的に示す全体計画別葉作成ツール、年間指導計画案、授業指導案、「考えよう　話し合おう」に沿った問いで構成される教材準拠ワークシート、家庭との連携を図るどうとく通信テンプレート、児童の視覚に訴えかけ、学習意欲を喚起する写真動画補助資料などが収録されており、道徳教育全般の有意義で効果的な実践をお手伝いします。

その他、意を用いたところ

ワイドで見やすいAB判

判型は本冊、別冊ともにAB判を採用し、紙面にゆとりをもたせ、圧迫感のない構成を心がけました。

見やすさ、読みやすさを重視して白を基調とした紙面に、発達の段階に応じて文字の大きさや分量、イラスト配置を工夫し、ワイド判による利点を生かしました。

表記・構成上の工夫

①道徳科の教材は、児童の読み取りに差異を生じさせないことが前提であると考え、だれもが内容を正確に理解できるよう、当該学年の配当漢字を含む未習の漢字については、ページ初出のみならず、すべてにふりがなを配しました。

②毎回の授業で使用できる別冊のノート欄は、学年別に発達の段階に応じたマスの大きさや罫線間の幅に配慮しました。

別冊ノートは、本冊に収納方式

別冊ノートは、本冊巻末に収納できます。はさみ込めるよう本冊の背に厚みを取り、見返しをつけて強度を高めました。

二冊でありながら一冊に収まるため、児童の携帯・保管の際に便利です。

環境にやさしい用紙、印刷

環境への配慮から、本冊、別冊ともに印刷には植物油インキを使用し、用紙はそれぞれの構成内容や使用用途を踏まえた再生紙を用いました。

①本冊は、発色のよさ、見やすさを重視した再生紙を使用しました。

②別冊は、鉛筆での書きやすさ、消しやすさを重視した再生紙を使用しました。

製本の工夫――使いやすさと安全性

別冊は書き込みを考慮し、紙面が開きやすい「中綴じ」製本としました。また、綴じ加工用の針金は内側に曲げることで安全性の向上を図り、十分な強度を確保するために「三か所留め」としました。

特別支援教育、ユニバーサルデザインへの対応

色覚の違いにより学習に支障をきたすことのないよう、色の識別のみによらず、文字情報をはじめマークの形状やデザインの違いなどで必要な情報が読み取れるように配慮しました。なお、カラーユニバーサルデザインは、NPO法人カラーユニバーサルデザイン機構（CUDO）に検証を依頼し、CUD認証マークの取得を予定しています。

充実した関連品

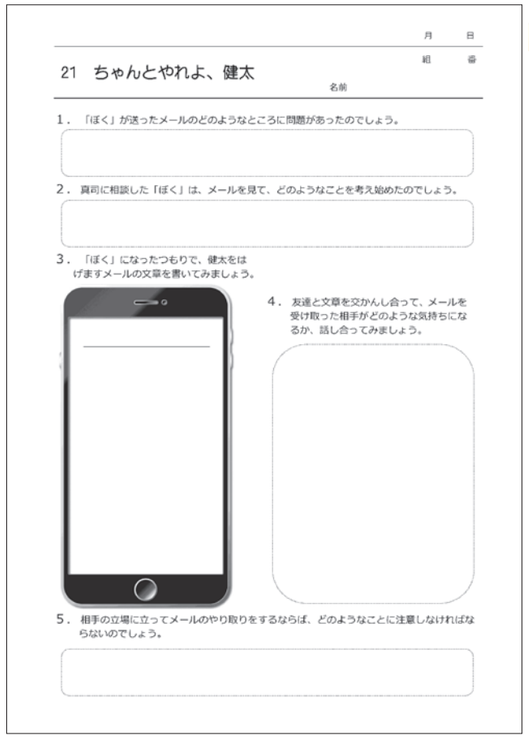
みんなで考え、話し合う　小学生の道徳
自分を見つめ、考える　道徳ノート

教師用指導書

- **教師用指導書　理論編**（全学年共通）
  道徳教育の本質……横山 利弘
  道徳教育諸計画案の立案……七條 正典
  道徳科における評価の要諦……柴原 弘志
  など
- **教師用指導書　実践編**（学年別・全六冊）
  （DVD-ROM付）
  充実した展開例を複数案提示
  評価に関する具体的な指導　など
- **教師用指導書　朱書編**（学年別・全六冊）
- **朗読CD**（学年別）

デジタル教科書

指導者用デジタル教科書を
提供予定です。


21　ちゃんとやれよ、健太

月　日　組　番　名前

1．「ぼく」が送ったメールのどのようなところに問題があったのでしょう。

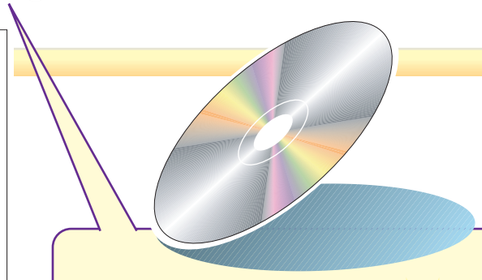
2．真司に相談した「ぼく」は、メールを見て、どのようなことを考え始めたのでしょう。

3．「ぼく」になったつもりで、健太をはげますメールの文章を書いてみましょう。

4．友達と文章を交かんし合って、メールを受け取った相手がどのような気持ちになるか、話し合ってみましょう。

5．相手の立場に立ってメールのやり取りをするならば、どのようなことに注意しなければならないのでしょう。

▲ワークシート「ちゃんとやれよ、健太」（5年生）



DVD-ROM 収録内容

- 道徳教育全体計画案
- 全体計画別葉作成ツール
- 年間指導計画案
- 授業指導案
- 教材準拠ワークシート集
- 場面絵・顔絵イラスト集
- どうとく通信
- 写真動画補助資料　など

関連品は予定であり、変更になる場合があります。

編集代表

横山利弘　元関西学院大学教授
七條正典　香川大学教授
柴原弘志　京都産業大学教授

編集委員

浅井　晃　元愛知県一宮市立宮西小学校校長
池田和幸　東京都小金井市立小金井第二中学校主幹教諭
植田和也　香川大学教授
桶川希三子　東京都豊島区立西池袋中学校主任教諭
古蔵雅子　元広島県福山市立幕山小学校教諭
坂口幸恵　東京都江戸川区立鹿本小学校校長
柴田八重子　愛知淑徳大学非常勤講師
白木みどり　金沢工業大学教授
田邊重任　元高知大学准教授
辻野具成　上野学園大学講師
長田　聡　元石川県能美市立辰口中学校校長
藤村公三郎　元神奈川県相模原市立相模丘中学校校長
毛利豊和　京都文教大学非常勤講師
森岡耕平　東京都府中市立府中第三中学校校長
矢田佐和子　東京都葛飾区立水元小学校主幹教諭

廣済堂あかつき株式会社

廣済堂あかつき

〒176－0021　東京都練馬区貫井４－１－11
03－3825－9188（代表）
http://www.kosaidoakatsuki.jp

この資料は、㈳教科書協会の「教科書発行者行動規範」に則って作成されており、配布を許可されております。